2026 東横 INN 名古屋名駅南 CUP 兼 第 35 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
愛知県大会実施要項

1 主 催　(公財)愛知県サッカー協会

2 主 管　(公財)愛知県サッカー協会女子委員会

3 後 援　愛知県教育委員会

4 期 日　令和 8 年　9 月 19 日(土)、20(日)、21 日（月）、22 日（火）、23 日（水）、26 日(土)、27（日）
10 月 3 日(土)、4（日）、10 日(土)、11 日（日）、12 日（月）、17 日（土）、
18 日（日）、24（土）、25 日（日）※予備日を含む。

5 会 場　各高校グランド、豊橋総合スポーツ公園、赤塚山公園市民のスクエア、瀬戸市民公園陸上競技場

6 参加資格　(1)（公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で加盟登録チームであり、かつ愛知県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とすること。※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。

(2) 2026 年 9 月 4 日(金)までに（公財）日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)された高等学校の生徒の女子選手であること。

(3) 外国人留学生の登録は 4 名までとし、試合出場は 2 名までとする。

(4) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。

(5) 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チーム による混成は認める。また、部員不足に伴う複数校合同チームの参加についての合同チームによる混成は認める。

ア）転校後 6 カ月未満の者の参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる）ただし、一家転住等、やむを得ない場合は、愛知県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

イ）転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記ア）に準ずるものとする。ただし、この規定イ）の適用は当該年度内に限るものとする。

7 大会形式　トーナメント方式とする。

8 競技規則　大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

9 競技会規定(1) 競技者の数…チームは各試合メンバー表に選手 20 名および役員 6 名を記載したものを 3 部用意し、運営本部、相手チーム、審判に提出する。

ア）競技者の数 ： 11 名

イ）交代要員の数 ： 9 名以内

ウ）交代を行うことができる数 ： 5 名以内（以下、本項に基づく交代を「通常交代」という）

a. 試合中の交代は、各チーム最大 3 回とする（1 回に複数人を交代することは可能）。
ハーフタイムの交代は回数に含まれない。

b. 延長戦が行われる場合、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる（直前の 70 分間もしくは 80 分間と合わせて最大 6 名かつ 4 回の交代が可能となる）。延長戦開始前および延長戦のハー

フタイムの交代は、回数に含まれない。

エ）脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次のとおりとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。

d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、１名１回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、 通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。

e. １試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ１名とする。

f. 脳震盪により追加の交代が認められた時、既に交代要員を全て使用していた場合、交代で退いた交代要員より再交代にて再出場することができる。但し、交代要員が残っている場合は、退いた交代要員が再入場することは出来ない。※脳震盪の判断はドクターもしくは会場責任者がおこなう。

オ）ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 ： 2 名以内

(2)役員の数…ベンチ入りできる役員の数 ： 6 名以内

(3)テクニカルエリア ： 設置する

(4)ユニホーム

ア）ユニホーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニホームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（ FP・GP 用共）。

イ）シャツの全面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

ウ）ユニホームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

エ）ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものにする。

オ）インナーシャツに色に関してはユニホームの袖と同系色でなくても良いとするが、チームで統一されてなくてはならない。（ただし試合の際に対戦相手との識別に支障がでる色彩は認めない）

10 試合形式 (1) 試合時間

ア）1 回戦～準々決勝 : 70 分（前・後半 35 分）

準決勝～決勝 : 80 分（前・後半 40 分）

イ）ハーフタイムのインターバル

原則として 10 分（前半終了から後半開始まで）

ウ）試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1 回戦～準々決勝 : PK 方式により勝者を決定する。

準決勝以降 10 分ハーフの延長戦を行う。それでも勝敗の決しない場合はPK 方式により勝者を

決定する。

エ) 熱中症対策および感染症対策により、当日の天候等によって飲水タイムを採用し、主審及び大会本部の協議により Cooling Break を採用する。

11 表 彰　　優勝～第3位までを表彰する。優勝チームは全国大会に出場する権利を得る。

12 懲罰　(1) 本大会は(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」に則り大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は県規律・フェアプレー委員長とし、委員については、女子委員会委員長、大会責任者、女子委員会審判委員長、女子委員会規律フェアプレー委員長とする。

(3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は次の 1 試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の試合 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(5) 大会要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、県規律・フェアプレー委員会にて決定する。

13 選手証　(公財)日本サッカー協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は試合出場に際し、(公財)日本サッカー協会の発行する選手証（顔写真添付 ）を 原則として持参しなければならない。ただし、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システムから出力された大会参加申込書(電子登録書の写し、いずれも写真貼り付けにより顔の認識ができるもの)により確認がとれれば出場を認める。

14 参加申込 (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員６名・選手４０名を最大とする。

※大会参加チームは JFA WEB 大会エントリーにて９月４日（金）１８：００までに必要事項を入力し申請すること。システムを反映したメンバー表を後日、チーム宛に送信します。

ＪＦＡに登録承認されていない選手は手続きできません。web 申請以降の変更は一切できません。

15 参加費　１０，０００円を学校名にて下記振込先に9月4日(金)までに振り込んで下さい。

三菱UFJ銀行　新瑞橋支店　普通　0168204　（公財）愛知県サッカー協会

16 その他　(1) 棄権の場合は前日までに相手校・会場校顧問・委員長に連絡する。

(2) 大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

(3) 会場校に迷惑のかかる行為は絶対におこなわない。

(4) 落雷・地震等について

落雷・地震等への対応は、関係者・観客等の安全確保を最優先とし、いかなる事情があってもこれより優先されることはない。

落雷・地震等の予兆や発生があった場合は選手・関係者・観客等の安全・健康を最優先とし、試合の中断・中止・延期等も有り得る。

落雷・地震等の確認時に大会本部の判断として、開始前は 30 分程度待機させることが出来る。既に試合が始まっている場合は同じく大会本部の判断で中断の旨を主審に伝え、主審の権限にてその場で試合を中断させ、再開までに 30 分程度待機をすることが出来る。30 分程度経過した場合、主審・対戦

チームの代表者・大会本部の協議により再開・中止・延期等の判断を行う。協議が成立しない場合は大会本部の判断を優先するが、再開・中止・延期 の最終決定は主審によって行われる。

再試合については予備日にて実施する。

その他自然災害や不慮の事故等の対応について試合実施の判断や試合成立については、原則落雷時の対応に準じることとする。 発生した事象により対応できない場合は、大会本部により協議の上対応する。

17 問合せ　　競技方法、試合日程に関する事　　西村　悠（ 旭丘高等学校 ）

WEB 大会エントリーに関する事　　水谷　未来（ 愛知県サッカー協会女子委員会 競技委員長 ）